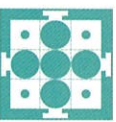


特別
企画展

立山があるある展



会期 二〇二〇年七月十八日(日)〜八月三十日(日)



古典のなかの立山……

絵画のなかの立山……

雨晴海岸から望む立山連峰
マンホールを飾る



「富山の人間山脈 大関・朝乃山ノート」



季節限定・
特急立山号のヘッドマーク



立山旅情…富山の駅そば

立山



雪より白い立山に棲む「ライチョウ」

大自然の癒す力
富山のクスリ



暮しのなかの立山……



大坂と立山を結ぶ
往年の名列車

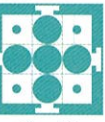
憧景のなかの立山……



天恵の名水 立山に湧きだす



富山県「立山博物館」



【開館時間】午前九時三〇分〜午後五時まで(入館は午後四時三〇分まで)
【観覧料】「一般」二〇〇円「大学生」一〇〇円
学校教育・社会教育で利用する児童・生徒の観覧料は申請により無料となります。



立山があるある展

富山県のシンボルである「立山」。古くから文学作品や絵画、音楽やデザインなどさまざまな「カタチ」で表現されています。

本展は4つのテーマを中心に、人びとが「立山」に込めた「こころ」と「カタチ」をご紹介します。

あなたの心の中の「立山」、私のとっておきの「立山」を、ぜひ見つけてください。

背景画像：昭和38年立山開発鉄道/富山地方鉄道ポスター(立山研修会館蔵)



立山町マスコットキャラクター
らいじい
©2013 立山町らいじい # (R1立山第7号)



上市町マスコットキャラクター
「つるぎくん」

1 古典のなかの立山

立山を詠んだ万葉集の歌や御製歌を大集合
雄山神社峰本社の遷宮祭の様子や宝物を紹介



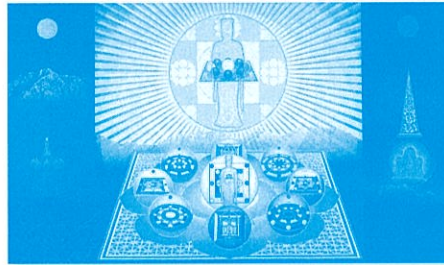
狂歌百物語
(富山大学附属図書館蔵、パネル展示)



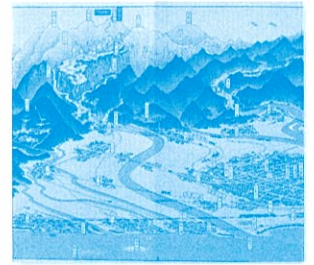
立山昔話
(富山県立図書館蔵)

2 絵画のなかの立山

立山曼荼羅から観光ポスターまで、描かれた立山を大集合
谷文晁・木村立獄・横山大観が描いた立山を同時に初展示



立山賛歌レプリカ(富山県立立山博物館蔵)



富山県観光交通鳥瞰図(部分)
(富山県立立山博物館蔵)

3 暮らしのなかの立山

立山にちなんだ電車のヘッドマークを大集合(初展示)
立山が校歌に入っている学校を大集合(初展示)



マンホール蓋
(富山市上下水道局蔵)



急行立山写真(個人蔵)

4 憧れのなかの立山

立山にちなんだ県章や社章、飲料水や日本酒を大集合(初展示)
立山に「憧れ」、「あやかり」、「ちなんだ」横綱・大関の等身大パネルを展示



ジャポニカ学習帳「朝乃山学習帳」
(文具メーカーより提供)



立山にちなんだ飲料水
(飲料水メーカーより提供)

【担当学芸員展示解説会】いずれも 14:00～

7月18日(土)、7月25日(土)、8月8日(土)、8月9日(日)、8月10日(月・祝)、8月22日(土)、8月29日(土)

富山県立立山博物館

〒930-1406 富山県中新川郡立山町芦峠寺93-1
電話076-481-1216 FAX076-481-1144
<http://www.pref.toyama.jp/branches/3043/home.html>

会場：富山県立立山博物館 展示館内 1階 企画展示室
主催：富山県立立山博物館
共催：北日本新聞社
後援：北日本放送、チューリップテレビ、富山テレビ、
NHK 富山放送局、滑川中新川地区広域情報事務組合(Net3)、
上市町、立山町、立山黒部賞光株式会社



交通案内

【電車の場合】

富山地方鉄道立山線「千垣」駅
下車後、徒歩(約2km)
※日曜日を除き、千垣駅より町営バス運行

【車の場合】

JR富山駅から約45分
富山地方鉄道「立山」駅から約10分
北陸自動車道「富山IC」から約35分
「立山IC」から約30分

